



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年1月13日 No.272

災害発生中！組合員同士 お互いに声を掛け合おう！

○新潟県上越市（災害救助法適用地域）最大積雪量 420 cm

1月7日～11日にかけて新潟県上越市では130 cm～250 cmの降雪があり、最大積雪量は420 cmと災害級の豪雪に見舞われました。上越市高田地区においては24時間で103 cmの観測史上1位の積雪を記録しています。

1月9日には国道8号線において250台の車が立ち往生するなど、交通機関にも影響が出ました。また、高齢者施設を中心に自衛隊員110人を派遣して10施設の除雪を行うなど、多くの救助を必要とする事態となっています。



組合員宅前の道路

○道路の除雪は難渋

新潟県上越市のホームページでは「1月12日現在、主要路線から順に除雪を行っているも異常降雪により道路機能の回復は見込めない状況」としています。また、市民に対して「不要不急の外出は引き続き控えるよう」要請しています。

○学校や物流、企業活動にも影響

屋根に降り積もった雪の重さで97件の家屋の倒壊が発生しています。また、雪崩の危険性や除雪作業により6路線の市道が現在も通行止めとなっています。物流においても配送遅れによるスーパーの臨時休業や従業員が出勤できないことによるコンビニの臨時休業が発生し、食料品の確保などに影響が出ています。

- ・小中学校の休校、幼稚園の休園 1月12日～15日
- ・ごみ収集の休止 1月13日～16日
- ・新潟支社内の各線区は1月7日から運休（終日の運休あり）し、早くても1月15日の運転再開を予定。また、越後トキメキ鉄道も運休しています。

○除雪作業には注意を！

この5日間で除雪作業による事故が多発しています。新潟県内では4人が死亡、153人が重軽傷を負いました。組合員のみなさん！除雪作業には十分気をつけてください。



市街地の様子

＜被災地の新潟県上越市の組合員から寄せられている声＞

- ・車が出せない。電車も動いていない。職場（新潟市）まで辿りつけない！
- ・実家には高齢の親が2人おり、心配で帰りたいが高速道路は通行止めで国道は大渋滞。辿りついたとしても車を停める所がない！
- ・スーパーには何とか歩いて行ったが、品薄ですぐに閉店してしまう！
- ・道路が除雪されないため灯油を買いに行けない。配達にも来ない！